# 2021年度 日本工学院八王子専門学校

ミュージックアーティスト科

# 作詞•作曲2

対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	永田範正			実務 経験	有	職種	ミュージ	シャン			

#### 授業概要

歌詞とメロディーは密接な関係にあり、2つの要素がうまく重なった時、リスナーの心を動かすものとなる。そのためには歌詞について、また楽曲の仕組みとメロディーについて理解する必要がある。既存楽曲の歌詞とメロディーの関係性を分析し、楽譜に書くことで、法則性を見い出すとともに、作詞とメロディー作成の様々なコツを学び、オリジナル曲の制作に活用できる内容とする。

### 到達目標

ターゲット(リスナーの性別、世代、生活環境)やコンセプト(恋愛ソング、メッセージソングなど)を設定し、オリジナリティーがあり、かつ共感を得る歌詞を書くことができる。男声、女声の音域を理解し、またセクション毎のシーンをイメージできる、良質なメロディーを作ることができる。楽譜の基礎的な書き方を習得し、メロディー譜を書くことができる。

## 授業方法

講師指定の既存楽曲を歌詞の側面、メロディーとサウンドの側面から分析する。男声女声の音域、セクション毎のメロディーの特徴、セクション毎の歌詞の特徴などから、メロディーと歌詞の関係性を学ぶとともに、作詞の手順、情景描写、ボキャブラリー等について考察する。楽譜の基礎的な読み方、書き方を学び、定期的にメロディー譜を書き、提出する。

#### 成績評価方法

試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)

### 履修上の注意

専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

#### 教科書教材

講師作成の資料。

回数	授業計画
第1回	タイトルのバリエーション。既存曲の歌詞分析(3)。
第2回	職業作家とシンガーソングライター。既存曲のメロディー分析(3)。
第3回	ブレスの重要性。既存曲の歌詞とメロディーの関係性(3)。

2021年度	日本工学院八王子専門学校
ミュージック	フアーティスト科
作詞・作曲2	
第4回	ワンコーラスのメロディー譜を書き提出(3)。
第5回	洋楽と邦楽(J-Pop)のメロディー、歌詞の比較と考察。
第6回	映像的な表現、絵画的な表現。既存曲の歌詞分析(4)。
第7回	倒置法の活用。既存曲のメロディー分析(4)。
第8回	作詞においての注意点(よくある間違いの例)。既存曲の歌詞とメロディーの関係性 (4)。
第9回	ワンセクションのメロディー譜を書き提出(4)。
第10回	オリジナルのメロディー作り。
第11回	字数表の活用。オリジナルのメロディーに歌詞をつける(コンセプト決め)。
第12回	オリジナルの作詞(セクションを意識する)
第13回	フルコーラスの作詞法。オリジナルの作詞(フルコーラス)
第14回	自作曲のメロディー譜と歌詞提出。
第15回	提出物の評価。後期のまとめ。